



2019年2月12日

各 位

上場会社名 竹田印刷株式会社
 代表者 代表取締役社長 山本 眞一
 (コード番号 7875)
 問合せ先責任者 専務取締役経営統括本部長 井川 誠
 (TEL 052-871-6351)

業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2019年2月12日開催の取締役会において、最近の業績動向を踏まえ、2018年5月14日に公表した2019年3月期(2018年4月1日～2019年3月31日)の業績予想を、下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

2019年3月期通期連結業績予想数値の修正(2018年4月1日～2019年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	38,000	850	900	650	80.75
今回修正予想(B)	36,500	600	650	450	55.75
増減額(B-A)	△1,500	△250	△250	△200	
増減率(%)	△3.9	△29.4	△27.8	△30.8	
(ご参考)前期実績 (2018年3月期)	36,913	767	793	571	71.04

修正の理由

当社グループが主力としております国内の印刷業界では、紙媒体の縮小、競争の激化、価格の低迷という厳しい状況が続いております。印刷事業では顧客にとっての価値を創出する、または増大させる課題解決(ソリューション)提案に注力しておりますが、主力である商業印刷物の落込みが顕著となっております。

物販事業でも紙媒体の縮小の影響を受け、インキ等の資材販売が伸び悩み、機械販売におきましても、ものづくり補助金制度を活用した設備投資需要の取り込みに注力しておりますが、当初の予想を下回る見通しです。

半導体関連マスク事業では好調を維持しておりますが、印刷事業と物販事業の落ち込みをカバーするには厳しい状況であり、売上高が当初の予想を下回る見通しとなりました。それに伴い、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益につきましても、当初の予想を下回る見通しとなりましたので、業績予想を修正いたします。

(注)業績予想につきましては、現時点における入手可能な情報に基づいて算出しておりますが、今後の様々な要因により予想と異なる結果となる可能性があります。

以 上